



TOYO tubeのメンバー

TOYO tube

学生

地域貢献事業

第5回

今や老若男女が楽しむ動画投稿サイト「YouTube」(ユーチューブ)。このプラットフォームを活用して、東三河の情報を発信しているのが「TOYO tube」だ。チャンネル「地域発信グループ・TOYO tube」で公開されている動画は30本に及ぶ。蒲

郡・竹島での潮干狩り、豊川稲荷の「YORUMODE」(ヨルモウデ)、田原・伊良湖のメロン、蒲郡みかんのPR動画に新城の紅葉スポットなど、学生たちが企画、撮影、編集した動画には、東三河の素朴な魅力が詰まっている。

飯とガマガリうどんを作ったりする大学生たちの休日のような和やかな雰囲気醸し出される。「県外出身のメンバーの着眼点が素晴らしく、東三河の魅力を発見することが多いです」と話すのは、豊橋出身の代表の2年、平尾智也さん。6人のメンバーの中には、新潟県や秋田県といっ

た遠方出身者もいて、なじみのある場所の新たな魅力に気づくことができているという。「動画を世に出すことが、この団体の存在意義だと思っています」と平尾さん。「動画がバズる」といった奇跡を望むのではなく、地道に丁寧な作られた動画は、1本1本、作り手の

東三河の情報を動画で発信



豊橋総合動植物公園で撮影

個性が表れている。動画ごとにストーリーを考え、ターゲットを選定、行動目標まで設定しているからで、構成にも力を入れる。撮影はあえてスマートフォンを使う。動画制作にお金がかからない分、有名なYouTubeクリエイターの動画を見て研究に余念がなく、字幕のフォント一つにもこだわる。クオリティーの高さ

を評価する声も寄せられ、地元の信用金庫とのコラボレーションも行った。東三河の魅力は海も山もそろっていて、食も農作物も豊か。交通のアクセスも良くてとても住みやすい。「意外と知られていない東三河の魅力を動画を通じて、全国の人にもっと発信していきたい」と意気込む。(飯塚雪) ※協力・愛知大学